

製作の経過を撮影し、学びの実感や評価につなげる活動

図画工作科・小学校4年・箱を組み合わせたら…

ねらい：形や色等を感じながら、自分のイメージに合うように箱のつくり方や組合せ方を工夫することができる。

期待される効果

製作時に児童の作品を画像で提示することは、児童に多様な表現への気付きを促すとともに、発想を広げて構想を練ることにつながる。また、振り返りでは「今日一枚」として作業途中の画像を残し、蓄積していくことにより、児童は自らの造形的な学びを実感することができる。さらに、その画像を教師が確認し、できばえについてよさを伝えたり、作品の変化についてコメントを伝えたりすることで、児童はより創造力を働かせ、作品と対話しながら製作活動に取り組むことができる。



使用する機能：静止画撮影

使用するアプリ：端末内蔵のカメラアプリ

		活動内容	活用ポイント／留意点
導入	個人 課題の確認	1 学習課題と本時のめあての確認	・前時に撮影した自分や、友達の造形の途中経過を端末で確認できるようにしておく。
	課題：組合せを考えて、自分のイメージに合った作品をつくろう。		
展開	個人 作品の製作	2 作品の製作 ・自分の思いに合った作品を製作する。	<ul style="list-style-type: none"> ・箱の貼り合わせ方を工夫している児童の作品を大型モニターで映すことで、友達の多様な表現に気付かせ、自分の発想や構想に生かすことができるようにする。 ・教師用端末で撮影した写真は、必要に応じて児童それぞれの学習用端末からもアクセスできるようにしておく。 ・組合せを確かめてみたい児童には、必要に応じて製作途中（接着前）の作品を撮って記録させ、製作途中でも元のアイディアに戻すことができるようにする。
	個人・全体 発表・話し合い	3 グループでの鑑賞 ・色の組合せ方や、形のつくり方等、色別の付箋によさを見付けて書き込む。	<ul style="list-style-type: none"> ・形についてはピンク、色については黄色、その他については水色の付箋を使うよう指示する。
まとめ	個別 振り返り	4 本時の振り返り ・友達からもらった付箋を見て、自分の振り返りカードを書き、本時の活動を振り返る。	<ul style="list-style-type: none"> ・「今日一枚」として、本時の終末時点の造形物を、付箋と共に撮影させる。 ・付箋のコメントは、次時の製作のヒントとして生かすよう助言する。